

平成25年度 北海道 男女平等参画 チャレンジ賞

(右写真)
廣瀬久美さん(前列左から2人目)と
介護・福祉シヨップ ポピーの
職員の皆さん



(左写真)
山本センター長(左から3人目)と
上田看護部長(右から3人目)と
二輪草センター職員皆さん

ごあいさつ



北海道知事
高橋 はるみ

平成25年度の北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆様、おめでとうございます。

この賞は、それぞれの個性と能力を活かして活躍されている方々の活動をたたえるとともに、その活動を広く紹介することで、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目指しています。平成16年度に創設し、これまで道内各地でチャレンジを続ける13名、10団体の方々を表彰してまいりました。

今年、「子育てと介護をしながら介護支援事業所を開業」、「出産・育児・介護のために休業している医療人への復職支援」という、新たなチャレンジに出会うことができました。今後も、これまで表彰された方々の活動に続く創造と挑戦の精神をもった様々な取組が、道内各地に広がっていくことを期待しています。

受賞された皆様におかれましては、今後も一層ご活躍され、ますます輝きを増していられるよう、心からお祈り申し上げます。

受賞された皆さまへ

北海道男女平等参画審議会 専門部会
部会長 北海道経済連合会 労働政策局部長 **崎広 美智雄**

平成25年度北海道男女平等参画チャレンジ賞を受賞された皆さまに、心からお祝い申し上げます。

今年度の応募者の取組は、ご自身の住まわれている地域を愛し、地域の力になって支えたいという思いのこもった活動が多く見られました。その中から、男女平等参画の視点で職場づくりをされている皆さまを、受賞者として選考させていただきました。

廣瀬久美さん（富良野市）は、いったん仕事を中断した後、再び仕事にチャレンジして介護支援事業所を経営され、育児・介護など職員の家庭の状況に配慮した職場環境づくりに努め、「介護」という地域のニーズに応えながら、女性の雇用も創出しています。

旭川医科大学 二輪草センター（旭川市）は、出産・育児・介護のために休業している医師・看護師などが復職しやすいように、情報提供や研修を行うほか、子育て中の職員のための病後児保育なども行っています。その仕組みは見事であり、地域医療の確保に大きく貢献しています。

現在、女性が就業を継続していくためには、出産・育児・介護などが大きなハードルとなっていますが、これらを職場で支えるこうした取組が、道内にますます広がっていくことを期待しています。

《北海道男女平等参画チャレンジ賞とは》

職場、地域、家庭その他の社会のあらゆる分野で、それぞれの個性と能力を生かしてチャレンジし、活躍している男性や女性、団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援している団体・グループを顕彰し、チャレンジの身近なモデルを示すことによって、男女平等参画社会実現への気運を高めることを目的としています。自薦・他薦を問わず候補者を募集しています。

賞の種類は次のとおりです。

- ・輝く女性のチャレンジ賞（受賞者が女性個人の場合）
- ・輝く男性のチャレンジ賞（受賞者が男性個人の場合）
- ・輝く北のチャレンジ賞（受賞者が団体・グループの場合）
- ・輝く北のチャレンジ支援賞（チャレンジを支援している団体・グループの場合）

◆ 輝く女性のチャレンジ賞

ひろせ くみ
廣瀬 久美 さん

株式会社 富良野タクシー 介護・福祉ショップ ポピー 経営 (富良野市)

仙台市内で稼働していましたが、結婚を機に退職して富良野市に転入し、専業主婦として夫の両親と同居していました。義父が脳梗塞になり、後遺症のリハビリのサポートを行う中で、福祉の必要性を強く感じるようになりました。以前から働きたいという希望があったことや、夫の勧めもあり、起業を決意。夫の経営するタクシー会社の福祉部門として、福祉用具販売を行うこととしました。

しかし、福祉用具販売には資格が必要であり、資格取得のためには、富良野市から約120km離れた札幌市で、1週間の講習を受けなければなりません。その時、生後9ヶ月の長女の子育て中でしたが、家族の全面的な協力を得て資格を取得しました。そして、自宅の車庫を改修し、平成8年5月に「介護・福祉ショップ ポピー」を開店しました。

開店当初は、パートの女性1名との2人体制で、子育てと義父の介護も行いながら奮闘しました。開店2年目の春に店舗を移転し、立地条件の悪さを克服したところ、来店者が増えるようになりました。平成12年の介護保険制度開始後には、事業の幅を広げ、現在では、訪問介護や居宅介護支援も行う総合的な介護関連事業所となり、着実に事業を発展させています。

子育て、介護と仕事を両立している自らの経験を元に、女性職員の家庭の状況に配慮しながら、無理なく働ける職場環境づくりを行っています。12名の職員のうち、介護ヘルパーについては、5名全員が子育て中の女性です。

本体のタクシー会社においては、ドライバーに介護ヘルパーの資格を取得してもらい、福祉タクシーを開始しました。また、女性ドライバーを積極的に雇用しています。

いったん仕事を中断した後に、仕事に再チャレンジし成果をあげている身近なモデルであり、地域の女性の就業の推進、地域福祉の発展が期待されます。



◆ 輝く北のチャレンジ支援賞

あさひかわ い か だいがく
旭川医科大学

に りんそう
二輪草センター

センター長 山本 明美 さん (旭川市)

二輪草センターは、平成19年度に文部科学省の事業を実施するために設立されましたが、平成22年度から、大学の組織として復職支援事業を行っています。

センターの目的は、出産、育児および介護のための休業予定の医師・看護師等に対し、復職に必要な情報提供や自学支援を実施し、円滑に復帰できるようサポートすることです。同時に、女性医療人だけでなく、男性や様々な立場の方にも働きやすい職場環境を整えることを目指しています。

事業は、4つの部門で取り組んでいます。

「復職支援研修部門」は、就業情報・復職教育プログラムの提供、講演会等の情報提供を行うほか、地域医療に貢献するため、当院以外の潜在看護師（復職を希望し地域に潜在している看護師）に対しても、復職支援研修を行っています。

「キャリア支援部門」は、復職・子育て・介護支援コーディネーターやキャリア支援相談員が、キャリア相談を行っています。また、授業などを通して学生のキャリアプランの構築を目指しています。

「子育て・介護支援部門」は、バックアップナースシステム、病児一時預かり室のほか、旭川市及び専門機関の情報提供や、学童期の育児支援としてキッズスクールを開催しています。

「病後児保育部門」は、病後児保育室で、病後回復期のお子さんを預かっています。

このように、旭川医科大学が一丸となって復職・子育て・介護のサポート体制を整えていることが、病院の魅力の一つとなり、医師・看護師不足の解消につながっていくことと思います。二輪草センターは、大学全体をファミリーと考え、全ての職員が働きやすい環境であることを願い、活動しています。

医療人の復職支援を通じて、今後も地域の医療を支えるとともに、当院と同様の仕組みが社会に広がっていくことが期待されます。



< 表彰状 > 揮毫 平田 鳥閑 氏

◇ 輝く女性のチャレンジ賞 ◇

廣瀬 久美 さん



◇ 輝く北のチャレンジ支援賞 ◇

旭川医科大学 二輪草センター



< 副賞 > 道産くるみ材製 掛け時計

【これまでの受賞者】

●平成24年度

- 輝く北のチャレンジ賞 … ふるさと倶楽部「ガル」(代表 田中照子さん 石狩市)
- 輝く北のチャレンジ賞 … 高齢者コミュニティビジネス団体 麻の会 (代表 赤崎壽子さん 白老町)

●平成23年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 小梅洋子さん (かあちゃん食堂「たまりば」経営 江差町)
- 輝く北のチャレンジ賞 … 不登校・登校拒否と向き合う親の会「はるにれの会」(共同代表 清水マチ子さん、川尻博恵さん 帯広市)

●平成22年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 惣万栄子さん (NPO法人「利尻ふる里・島づくりセンター」職員 利尻町)
- 輝く北のチャレンジ賞 … 東鷹栖食品加工販売協議会 (代表 松倉洋子さん 旭川市)

●平成21年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 梅木あゆみさん ((有)コテージガーデン代表取締役 月形町)
- 輝く北のチャレンジ賞 … 本町かみさん会 (会長 村田陽子さん 石狩市)

●平成20年度

- 輝く男性のチャレンジ賞 … 坂田秀明さん (置戸町観光協会事務局長 置戸町)
- 輝く北のチャレンジ賞 … レディース100年の森 林業グループ (代表 鷹嘴充子さん 南富良野町)
- 輝く北のチャレンジ支援賞 … 札幌市立藤の沢小学校保護者と教師の会 (会長 星卓志さん 札幌市)

●平成19年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 湯浅優子さん (「つつちゃんと優子の牧場のへや」経営 新得町)
- 輝く女性のチャレンジ賞 … 谷あゆみさん (ばんえい競馬調教師、谷厩舎経営 帯広市)
- 輝く女性のチャレンジ賞 … 川上博美さん ((株)コサイン社員 旭川市)

●平成18年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 斎藤ちずさん (NPO法人「コンカリーニョ」理事長 札幌市)
- 輝く女性のチャレンジ賞 … 岡田ミナ子さん ((有)トゥリリアム・オカダ・ファーム取締役 遠軽町)
- 輝く女性のチャレンジ賞 … 古内一枝さん ((株)スポーツショップ古内取締役 札幌市)

●平成17年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 田澤由利さん ((株)ワイズスタッフ代表取締役 北見市)
- 輝く北のチャレンジ賞 … NPO法人お助けネット (代表 中谷通恵さん 白老町)
- 輝く北のチャレンジ賞 … 西川マザーウッズ (会長 船越孝子さん 静内町)

●平成16年度

- 輝く女性のチャレンジ賞 … 星川光子さん (NPO法人「いぶりたすけ愛」理事長 登別市)
- 輝く男性のチャレンジ賞 … 馬淵悟さん (北海道東海大学教授 札幌市)
- 輝く北のチャレンジ支援賞 … 株式会社アイワード (代表取締役 木野口功さん 札幌市)

北海道環境生活部 暮らし安全局道民生活課 男女平等参画グループ

TEL : 011-204-5217(直通) FAX : 011-232-4820

平成26年1月